

平成25年9月30日

関係機関の長 殿

国立大学法人佐賀大学農学部長

渡 邊 啓 一

教員の公募について（依頼）

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記により教員を公募することとなりました。

つきましては、貴機関関係者各位へ御周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らい願います。

記

- 1 所属  
附属アグリ創生教育研究センター アグリ医療部門
- 2 所属教育研究分野名  
家畜医療応用学分野
- 3 職名（任用者数）  
准教授（1人）
- 4 専門分野  
畜産学
- 5 担当科目  
（教養）全学教育科目，大学入門科目（分担）  
（学部）動物生産管理学，資源循環生産学概説（分担），科学英語（分担），フィールド科学基礎実習Ⅰ・Ⅱ（分担），資源循環フィールド科学実習（分担），遺伝資源フィールド科学実習（分担），フィールド科学総合実習（分担），環境科学演習（分担），資源循環フィールド科学演習Ⅰ・Ⅱ（分担），卒業研究 など  
（大学院）家畜行動学特論，家畜管理学特論，資源循環生産学特別演習Ⅰ・Ⅱ（分担），特別研究 など
- 6 応募資格：次の各項を全て満たす者
  - (1) 担当専門分野における博士の学位を有する者
  - (2) 担当専門分野において優れた教育・研究業績があり，かつ本学大学院農学研究科の主指導教員あるいは副指導教員資格審査判定基準（備考参照）を満たしており，学部生及び大学院生の教育・研究指導に対して熱意と十分な能力があると同時に，センターの管理業務ができる者
  - (3) 家畜を用い，ヒトと家畜の共生に関する教育及び研究ができ，家畜の医療部門（セラピー等）への活用及び学際的教育研究の連携構築に熱意を持つ者
- 7 応募期限  
平成25年10月30日（水）17時必着  
（※応募者が少ない場合は，応募期限を延長する場合があります。）
- 8 任用予定年月  
平成26年4月以降

9 応募に必要な書類

- (1) 履歴書（高等学校卒業以後の履歴を記入したもの。別紙記入例参照）
- (2) 応募者について意見を伺うことができる方2人の氏名及び連絡先,あるいは推薦書1通（冒頭に作成日及び推薦者の所属・職名を記入し,署名したもの。1,200字以内）
- (3) 研究業績目録（学術著書・訳書,研究論文,その他。別紙記入例参照）
- (4) 研究業績説明書（個々の業績を関連付けて全体を総括したもの。3,600字以内）
- (5) 研究業績目録に記載された学術著書・訳書及び研究論文のうち,主要なもの15編程度の本刷,別刷又はコピー（審査後に返却します。）
- (6) 専門分野における教育・研究活動,学会活動,社会活動,国際活動及び科学研究費などの公的研究資金導入の状況（冒頭に作成日及び氏名を記入したもの。1,200字以内）
- (7) 着任後の教育・研究に対する抱負（冒頭に作成日及び氏名を記入したもの。1,200字以内）

注）応募書類は, A4判, 横書きとして下さい。

10 応募書類の提出先

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学農学部総務係  
 （※封筒に「家畜医療応用学分野教員応募書類在中」と朱筆して下さい。）

11 本公募についての問合せ先

佐賀大学農学部附属アグリ創生教育研究センター  
 センター長 尾野 喜孝  
 Tel. 0952-98-2245 Fax. 0952-98-2230 E-Mail: yono@cc.saga-u.ac.jp

（備考）

- 1 附属アグリ創生教育研究センターの平成25年9月1日現在の教育研究分野及び在籍教員数は,次のとおりです。

教育研究分野	在籍教員数
オーガニックファーミング	講師・助教1（選考中）
フィールド資源開発	准教授・講師1（選考中）
アグロフィールド保全	准教授1
家畜医療応用学	教授1
島嶼社会経済学	教授1
海浜環境情報学	准教授1
植物遺伝資源学	教授1

- 2 本学は, 鹿児島大学大学院連合農学研究科の構成大学となっており, 本学教員は連合農学研究科委員会の審査を経て, 博士課程の担当教員になることができます。

- 3 本学大学院農学研究科の指導教員資格審査判定基準は, 次のとおりです。

<主指導教員>

査読制のある学会誌などに20編以上論文があり, そのうち10編以上が第一著者（Corresponding Authorを含む。）かつ最近5年間の業績が5編以上あること。

<副指導教員>

査読制のある学会誌などに12編以上論文があり, そのうち6編以上が第一著者（Corresponding Authorを含む。）かつ最近5年間の業績が5編以上あること。

- 4 候補者の方には, 選考の過程で来学の上, 講演をお願いする場合がありますので, 予め御承知おき下さい。

- 5 本学は男女共同参画を推進しています。

(記入例)

## 研究業績目録

2013年9月1日

佐賀太郎

### 学位論文

L-乳酸発酵をモデルとした回分培養の速度論的解析に関する研究  
博士(農学)(九州大学農博乙第1448号)

業績は古い順に  
記載。通し番号  
をふる。

単著, 共著に関わらず  
申請者氏名には必ず  
アンダーライン

雑誌名はフルタイトル  
とし、省略不可

Corresponding Author  
には右肩に\*をつける。

論文 I  
論文 I-1

佐賀太郎, 佐賀次郎, 佐賀三郎\*, 1998年  
畜産動物の育種と.....  
日本農業動物学会誌 4: 159-167

論文と論文の間には1行のスペースをあける。ラインなどは引かない。

論文 I-2

T. Saga, J. Saga, S. Saga, 2007年  
High-frequency generation of viable mice from engineered bi-maternal embryos.  
Nature Biotechnology, 25: 1045-1050

### 論文 II

論文 II-1

佐賀太郎, 佐賀次郎, 佐賀三郎, 2003年  
日本ウズラ長期選抜系統.....  
佐賀大学農学部彙報 88: 73-78

### 著書

著書-1

佐賀太郎 (分担執筆) . 1997年  
育種理論 p.30-34、乳牛の改良 p.349-354

1冊の中に複数の執筆箇所がある時にも1冊として整理する。

小宮山鉄朗 編  
畜産総合事典、朝倉書店

特許は発明者と公開年、  
出願番号、公開番号、特  
許番号を記載する。

その他

その他-1

佐賀次郎, 佐賀太郎, 1992 年

出願番号：特願平 3-217948 公開番号：特開平 5-30980 特許番号：第 2816777 号

共重合体およびその製造方法

Proceedings はその他に  
含める。

その他-2

T. Saga, J. Saga, S. Saga, 1998 年

Quantitative trait loci (QTL) analysis in a Meishan x Goettingen cross population

Proceedings of the 6<sup>th</sup> World Congress on Genetics Applied to Livestock Production

26: 320-323

その他-3

佐賀太郎, 2007 年

核内受容体クラス I 遺伝子とその応答配列について

動物遺伝育種研究 35: 173-179